



ノルディック競技の会場となったウィスラー市は、北米最大のスキー巨大リゾート地として知られています。オリンピックの競技会場は、ウィスラー中心部からバンクーバー方向へ約20キロに位置するカラハン・バレー (Callaghan Valley)

エリア。このオリンピックのために新しく建設されました。ここでバイアスロン、クロスカントリー、ノルディック複合、スキージャンプ(ラージヒル、ノーマルヒル)が行われました。(写真はクロスカントリー競技会場)



北秋田市旗を掲げてくれた3選手(左から小林選手、高橋選手、湊選手)



ジャンプ競技会場。雪不足が心配されたバンクーバー五輪でしたが、ウィスラーのノルディック会場は問題がありませんでした。



バンクーバー五輪のマスコットキャラクターと記念写真を撮る日本からの応援団(左は高橋選手の妻春菜さんと長男大飛ちゃん)



競技前の小林範仁選手



バンクーバーの観光名所になったもう一つの聖火台。メイン聖火台のある開閉会式会場の入場が制限されているため、一般見学者用に設置されたそうです



会場入りした高橋大斗選手と渡部暁斗選手



懸命にゴールを目指す鈴木美由子選手



応援旗を掲げて



バイアスロン競技会場(ウィスラー)



競技後の鈴木美由子選手。父・博和さん、母・美千子さんと一緒に



4人の北秋田市出身選手が活躍を見せた冬季バンクーバー五輪から一カ月(会期:2月12日-28日)。各選手の活躍ぶりはまだ鮮明に市民の脳裏に焼き付いています。

ノルディック複合競技には小林範仁選手(27) || 東京美装・阿仁中花輪高一日大出、高橋大斗選手(29) || 土屋ホーム・阿仁中鷹農高北海道東海大出、湊祐介選手(24) || 東京美装・阿仁中鷹農高日大出、バイアスロン競技では鈴木美由子選手(21) || 自衛隊冬戦教・合川中米内沢高出、の4人が出場し世界の強豪を相手に熱戦を演じました。

選手の家族、関係者らは出場する競技日程に合わせて現地入り。ノルディック複合とバイアスロン競技の会場となったウィスラー五輪公園では高橋大斗選手の両親和さんと茂子さん、妻春菜さん、長男大飛ちゃん、姉ゆりあさんと小林範仁選手の手博さん、伯父の金田和彦さんら、また、鈴木美由子選手の両親博和さんと美千子さんらが日本からの応援団と一緒に大声援を送りました。

小林博さんと鈴木博和さん、鈴木選手の所属する自衛隊冬戦教から写真を提供していただきましたので、現地の様子と選手たちの横顔をご紹介します。

ありがとう◇市民に感動と希望

バンクーバー冬季五輪日本代表 高橋・小林・湊・鈴木4選手